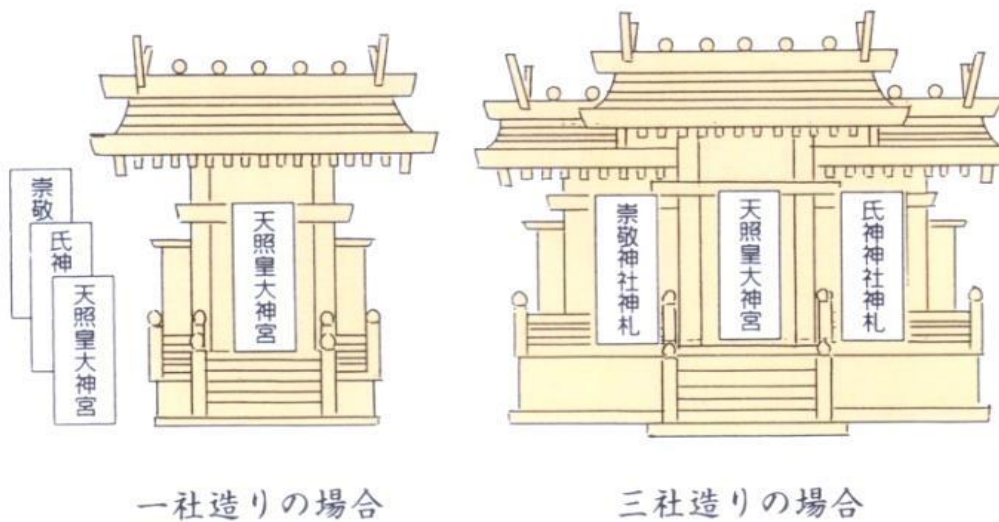


ご家庭でのお神札のおまつり方法

Q.お神札は、神棚にどうやっておまつりするのですか？

A.横に並べておまつりする場合は、中央に天照大御神のお神札、左に氏神社のお神札、右に崇敬神社のお神札をおまつりします。重ねておまつりする場合は、手前から天照大御神のお神札、氏神社、崇敬神社の順になります。



一社造りの場合

三社造りの場合

Q.おまつりする場所は？

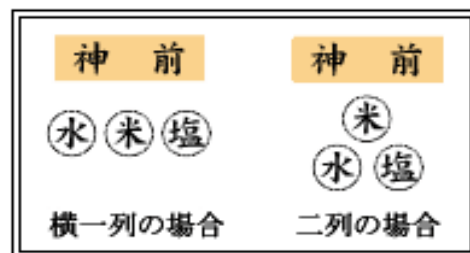
A.神棚は、目の高さより少し上におまつりし、お神札が南か東に向くのが一般的です。間取りによっては、明るく清らかな場所であれば良いでしょう。

Q.神棚がない場合は、どうすればよいですか？

A.タンスや書棚の上に白い紙を敷き、神棚が整うまでおまつりされても良いでしょう。

Q.何を御供えしますか？

A.榊などの常緑樹をお飾りし、お米、お塩、お水などをお供えして拝礼します。お神酒、季節の初物、お土産等もその都度お供えし、後ほど感謝をこめて頂きましょう。



Q.拝礼の方法は？

A.神社の参拝作法と同様、二礼（深くお辞儀を二回）、二拍手（手を二回たたく）、一礼（深くお辞儀を一回）です。

Q.古いお神札はどうすれば良いのですか？

A.一年間お守り頂いた古いお神札は、感謝をこめて氏神様に納めましょう。